

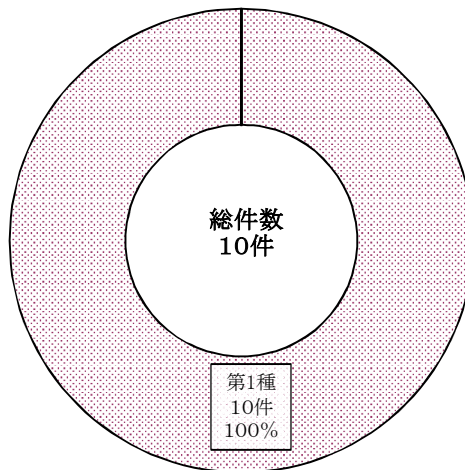
c. 踏切道種類別の事故件数、踏切道100ヶ所当たりの事故件数

踏切道数については9箇所減少しており、事故件数については全体で2件増加している。
 踏切道100ヶ所当たりの事故件数を踏切道種別で比較すると、第3種踏切道及び第4種踏切道では減少したが、第1種踏切道では増加している。
 今後においても、さらなる踏切事故防止のためには立体交差化、自動車運転者等への道路交通法の遵守・マナーアップ等の対策が必要である。

表-3 踏切道種類別事故件数、踏切道 100ヶ所当たりの事故件数の推移

踏切道種別	踏切道数		事故件数		踏切道 100ヶ所 当たりの事故件数	
	R1年度	R2年度	R1年度	R2年度	R1年度	R2年度
第1種	2,521	2,522	5	10	0.20	0.40
第3種	79	78	1	0	1.27	0.00
第4種	231	222	2	0	0.87	0.00
合計	2,831	2,822	8	10	0.28	0.35

図-8 踏切道種類別事故件数(令和2年度)



ウ. 人身障害事故

発生件数については、15件となり前年度(20件)より5件減少している。また、死傷者数は15名は前年度(20名)と5名減少している。

ウ. 人身障害事故

図-9 人身事故の原因別件数及び死傷者数の推移

